

賀茂通信 (かもめーる)

静岡県賀茂健康福祉センター
賀茂保健所
賀茂児童相談所
賀茂知的障害者更生相談所

10月は里親月間です

里親とは、何らかの事情により家庭で生活出来ない子どもを、自分の家庭に迎え入れて養育する人のことを言います。

里親はこうした社会的養護を必要とする子どもに温かな家庭的養育を提供するとともに、子どもの健全な育成を図るため、日々活躍しています。

施設ではなくなぜ里親なの？

子どもが心身ともに健やかに育つためには、より家庭に近い環境が必要にも関わらず、社会的養護を必要とする児童の多くが施設入所している現状があったため、H28年に児童福祉法が改正され、里親のような家族単位で子どもを育てることを優先する方針が示されました。

今後も、里親の役割が一層期待されています。現在、里親委託の推進に向けた様々な取組がされており、その1つとして里親の新規登録を募集しています。



どんな人がやっているの？

子どもの養育に対する理解や豊かな愛情があること、健康で経済的に安定していること、欠格事由に該当しないこと等の要件を満たした方々です。里親になるためには、申請後に訪問調査や研修を受けていただきます。

※調査結果によっては里親登録をお断りすることもあります。



里親についてもっと知りたい方は

児童相談所、又は児童家庭支援センタースマイルにお電話ください。里親制度についてご説明します。

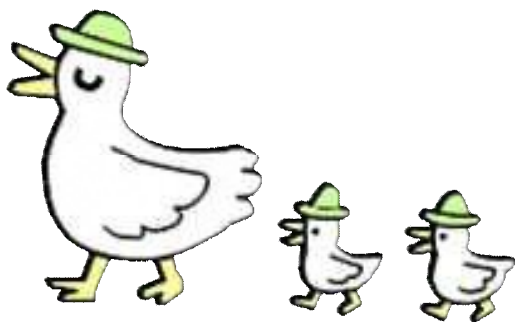
お問い合わせ先

賀茂児童相談所 (8:30~17:15)

☎(0558)24-2038

静岡恵明学園 児童家庭支援センタースマイル

☎(055)983-0555



健康福祉関係の月間・記念日など (9~11月)

9月	★健康増進普及月間★食生活改善普及運動月間★がん征圧月間★県地域医療を考える月間★発達障害福祉月間 ★総合防災訓練★防災の日(1日)★県障害者スポーツ大会(8日~1月19日)★救急の日(9日) ★救急医療週間(8日~14日)★自殺予防週間(10日~16日)★老人週間(15日~21日) ★動物愛護週間(20日~26日)★結核・呼吸器感染症予防週間(24日~30日) ★環境衛生週間(24日~10月1日)
10月	★里親月間★骨髄バンク推進月間★浄化槽月間★乳がん月間★臓器移植普及推進月間 ★麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止運動(~11月)★精神保健福祉普及運動期間(7日~13日) ★ふじのくに健康福祉キャンペーン・県民福祉の日(20日)★赤い羽根共同募金実施期間(~3月31日) ★薬と健康の週間(17日~23日)★県戦没者秋季追悼式(23日)★静岡県健康福祉大会(28日)
11月	★オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン★ノロウイルス食中毒予防強化期間(~2月) ★社会福祉施設防災の日(1日)★いい歯の日(8日)★アルコール関連問題啓発週間(10日~16日) ★介護の日(11日)★全国糖尿病週間(11日~17日)★女性に対する暴力をなくす運動(12日~25日) ★医療安全推進週間(24日~30日)★性の健康週間(25日~12月1日)★県薬物乱用防止県民大会(30日)

こころの健康相談

～精神科医による無料相談会～

以下のようなことでお困りの方は、お気軽に御相談ください。

- なんとなく夜眠れない、食欲がわかない
- 疲れやすい、やる気が出ない
- 職場の人間関係で悩んでいる
- 家族のことで悩んでいる
- お酒に関することで困っている
- 認知症のことで困っている・・・など



日時	令和6年9月9日(月)、11月18日(月)、12月19日(木)、 令和7年2月20日(木)、3月17日(月)の午後1時30分～午後3時30分
会場	静岡県下田総合庁舎 2階会議室(下田市中531-1) ※令和6年11月18日(月)は、松崎町での開催です。
連絡先	賀茂健康福祉センター 福祉課 0558(24)2056

ひきこもり相談会

～精神保健福祉士・保健師・ひきこもり支援コーディネータによる無料相談会～

ひきこもりとは、いろいろな要因が重なって、職場や学校に通うことや友人との連絡をしなくある等外部の世界と接することが極端に少なくなり、自宅以外の居場所が長期にわたってなくなっている状態です。

ひきこもりの状態が長期化すると、御本人、御家族だけでは対応が難しい場合もあります。

御家族だけで抱えこまず、是非御相談ください。



日時	原則 毎月 第2水曜日 午前10時～午後4時
会場	静岡県下田総合庁舎 4階相談室(下田市中531-1)
連絡先	賀茂健康福祉センター 福祉課 0558(24)2056

※「こころの健康相談」・「ひきこもり相談会」はともに、◎相談無料 ◎守秘 ◎要予約となります。

所内各部門の参事・部長より(第1回:福祉部長)

福祉部(福祉課・生活保護課)を総括する福祉部長の小田と申します。

令和6年度高齢者福祉行政の基礎調査によると、賀茂地区の高齢化率は46.6%と県平均30.7%を大きく上回り過去最高になっています。また、令和6年4月市区町別推計人口によると、賀茂地区の人口は54,873人で前年同月と比べ1,348人減少しています。

高齢化や人口減少が進む中、生活困窮、高齢者の一人暮らし、介護が必要な人、ヤングケアラー、ひきこもりなどの問題が深刻化、複雑化しています。

賀茂地区には、子どもから高齢者、障がいのある人、生活に困っている人、一人で子どもを育てている人など様々な人が住んでいます。これからも、すべての人が、安心して暮らしていける地域になるよう福祉業務に取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

福祉部長 小田 文宏

結核・呼吸器感染症予防週間 9月24日～30日

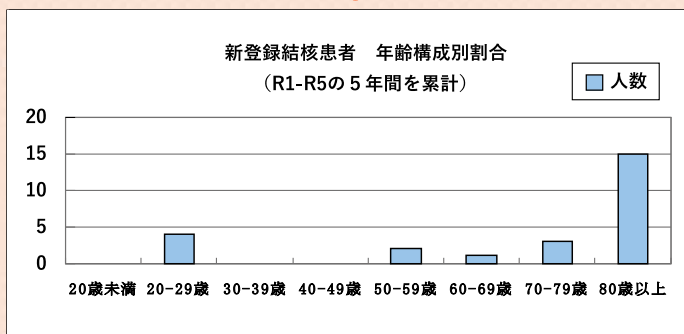
「結核」を過去の病気と思っていないか？
日本では、今でも**1日に28人**の新しい結核患者が発生しています。



- ☆結核は複数の薬を6～9か月毎日きちんと飲めば**治る病気**です。
- ☆重症化や感染拡大を防ぐためには**早期発見・治療**が重要です。
- ☆症状が分かりにくいいため、毎年**胸部レントゲン**検査を受けましょう。

※データは2022年集計結果です

賀茂地域における結核の現状



・20歳代と50歳以上で患者の発生が多い

若年層において、全国的に
外国生まれの患者が増加しています。

市町や職場の健診で結核が
見つかることもあります。

心配なことがあれば早めに受診しましょう！

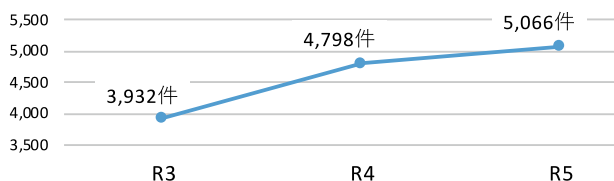


みんなで地域医療を守りましょう！

9月9日は救急の日・8日～14日は「救急医療週間」

「救急の日」と「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療について、私たちが、正しく理解し認識を高めるために定められました。私たちが住む賀茂地域においても、救急車の出動件数は、年々増加してきています。病院や診療所などの医療資源や救急車などの数は限られています。私たちが安全な医療を将来にわたって、安心して受け続けるため、地域のみならずの財産である救急車の利用や医療機関へのかかり方について、今一度考えてみませんか。

賀茂地域の救急車出動（件数）



**3年間で、
1,134件も
増えています**



救急からのお願い

- ◇こんな救急車の使い方は困ります
 - ・日焼けの跡が痛い ・ムカデに噛まれた
 - ・入院するので送ってほしい ・虫歯が痛む など
- ◇屋内での転倒に注意してください
 - ・高齢者の転倒による骨折事故が増えています
 - ・段差に注意！ ・滑る履物の使用は避けましょう

医療機関からのお願い

- ◇まずは、かかりつけ医に相談しよう
急なけがや病気をした時、まずは何でも相談できる身近で頼りになるかかりつけ医にかかりましょう
- ◇受診は診療時間内に
緊急時を除いて、病院や診療所の診療時間内に余裕をもって受診しましょう

迷ったときは

すぐに病院に行くか
救急車を呼ぶか
迷ったときは 相談窓口へ
こどもの症状は #8000
おとなの症状は #7119



©静岡県

緊急・重症のときは
迷わず 119 番！

急な発熱・嘔をぶつけた・嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら相談！
<おおむね15歳未満>
静岡子ども救急電話相談
8 0 0 0
又は 054-247-9910
(10月からは 054-201-9910)
平日 24時間
受付時間 土曜日 24時間
日曜日・祝日

(令和6年10月1日開始)
病院行く？ 救急車呼ぶ？
けがや病気で迷ったら相談！
<おおむね15歳以上>
救急安心電話相談窓口
7 1 1 9
又は 054-204-7119
受付時間 平日 18:00～翌日8:00
土曜日 13:00～翌日8:00
日曜日・祝日 8:00～翌日8:00

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。



生きがいと健康づくり
イメージキャラクター
「ちゃっぴー」

静岡県健康福祉部



静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中 531-1 (静岡県下田総合庁舎 4階) 電話 0558-24-2032 FAX 0558-24-2159
ホームページ <https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/fukushicenter/kamokenkofukushi/index.html>